

平成27年度 当初予算事業の概要説明書

(兼評価説明書)

1 頁

1. 事務事業の概要

完了 評価対象 行計対象

事務事業名 (中事業)	22384 にしわき学力向上事業			
基本政策	03 ころ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち			
政策	01 人間力を培う学校教育			
施策	02 生きる力をはぐくむ学習の展開			
実施形態	直営			
事業期間	単年度	平成26年度～		
要求区分	新規	予算区分	政策	
事業の実施を市に義務づける国の法令				
有無	なし			
法令名				
予算科目	01-100103-200100			
部名	50 教育委員会	課名	03 学校教育課	
課長名	竹内 誠	T E L	内線	535

2. 対象・目的・内容

事業概要	<p>全国トップレベルの学力を目指して、自ら伸びゆく子どもたちを育て、本市内外で将来活躍していく子どもたちを育てるため、次の事業に取り組む。</p> <p>①学ぶ意欲・基礎学力の向上に向け、放課後の補充学習に係る「学習支援補助員」の配置 (学習へのつまづきの解消を図り、基礎的・基本的な学習内容の定着を支援)</p> <p>②若手教員の授業力向上に向け、スキルアップ研修の実施 (採用2年目～5年目までを対象とした研修会の実施)</p> <p>③本市の学力向上推進方策の確立に向け、学力向上推進部会の開催と「にしわきCHALLENGEプラン(学力向上プラン)」の策定 (全国学力・学習状況調査の本市の課題解消を図るために、市の組織的な取組を進めていくための組織をつくり、具体的な方針や方策を協議)</p> <p>④学力向上に向け、地域・家庭・学校が意識共有を図る場として、にしわき学力向上シンポジウムの開催 (本市児童生徒の学力実態について情報を共有し、今後の方向性を共に考えていく場として設定)</p>
事業の対象 (誰・何を)	教職員・保護者・児童生徒・市民
事業の目的 (どういう状態にするために)	学校教職員・保護者・児童生徒・市民が全国トップレベルの学力を目指し、互いに意識を共有していく中で、学習意欲の向上、基礎学力の定着、活用的応用的な学力・学習習慣等の育成を行い、意欲と自信、チャレンジ精神を持った、たくましく自ら伸びゆく子どもたちを育てる。
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	<p>①放課後学習支援補助員の配置(基礎学力定着・学習意欲向上)</p> <p>②若手教員の授業力向上に向けたスキルアップ研修の実施</p> <p>③本市学力向上プラン(「にしわきCHALLENGEプラン」の策定)</p> <p>④にしわき学力向上シンポジウムの開催(地域・家庭・学校の学力向上に向けた意識共有化)</p>

3. 年度別事業費

(単位:千円)

	事業費							
	国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源	
平成24年度決算額	0	-	-	-	-	-	-	
平成25年度決算額	0	-	-	-	-	-	-	
平成26年度決算額	2,067	0	1,440	0	0	0	627	
平成27年度予算額	6,143	0	1,440	0	0	0	4,703	

4. 総コストの概算

(単位:千円)

平成26年度のこの事業に従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成26年度決算額(B)	総コスト(A)+(B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.03	0.02	0.05	282	2,067	2,349
事業費の主な用途		放課後学習支援補助員報償費			

